

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



稲沢市観光協会通常総会 令和7年5月23日 稲沢市勤労福祉会館にて



令和7年度稲沢市観光協会第20回通常総会について

令和7年度稲沢市観光協会第20回通常総会は、稲沢市長をはじめ多数の御来賓を迎えて開催しました。

昨年度は、地域資源を生かした観光まちづくりと観光ボランティアの育成や情報発信などにより誘客促進に取り組み、多様な事業を展開しました。

具体的には、ご当地グルメのデジタルスタンプラリーや稲沢カレーフェスティバル2024、いなざわ観光まちづくりラボによる地域住民の参加と交流の促進、観光ボランティア研修などを行ってまいりました。併せて、グルメ情報や、特産品を使った料理の紹介動画を制作し、SNSやホームページを通じて、稲沢市の魅力を広く発信するとともに、市外のイベントにて信長公生誕の地としての稲沢市をPRしました。

今年度の事業の大きな柱としましては、ご当地グルメ、いなざわ観光まちづくりラボ、観光ボランティアの育成、武将観光及び情報発信です。

カレーフェスティバルやデジタルスタンプラリーの開催による稲沢カレーへの誘客と認知度向上、いなざわ観光まちづくりラボによるヤバ稲オンパクの実施、観光ボランティアガイド育成講座や現地研修の実施、勝幡城跡を核とした情報発信の強化、多様な媒体を活用した効果的なプロモーションの展開を提案しました。

今年度も、地域資源を活用した観光振興と市民・事業者との協働による持続可能なまちづくりを目指し、地域の魅力をより一層引き出し、情報発信力と受入体制の強化を図るとともに、観光を通じた地域経済活性化に貢献してまいります。



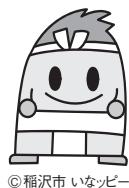
稲沢市観光協会

会長 川合 正剛

総会では、次の9議案が慎重審議され、原案のとおり承認されました。

議案内容

- ◆議案第1号 令和6年度稲沢市観光協会事業報告について
- ◆議案第2号 令和6年度稲沢市観光協会収支決算について
- ◆議案第3号 令和6年度稲沢市マスコットキャラクター事業報告について
- ◆議案第4号 令和6年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支決算について
- ◆議案第5号 令和7年度稲沢市観光協会事業計画について
- ◆議案第6号 令和7年度稲沢市観光協会収支予算について
- ◆議案第7号 令和7年度稲沢市マスコットキャラクター事業計画について
- ◆議案第8号 令和7年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支予算について
- ◆議案第9号 稲沢市観光協会役員の一部改選について



©稲沢市 いなっぴー

令和7年度 稲沢市観光協会 役員名簿

役職	氏名	企業上の地位(団体名)等
会長	川合 正剛	元稲沢市議会議長
副会長	清水 澄	稲沢市副市長
副会長	堀部 竜広	稲沢商工会議所副会長
副会長	日比 郁夫	祖父江町商工会会長
副会長	佐藤 真弘	平和町商工会副会長
理事	吉川 繁樹	稲沢市文化財保護審議会会長
理事	牛嶋 みゆき	稲沢市連合婦人会会長
理事	伊藤 和浩	名古屋鉄道株国府宮駅長
理事	山脇 敏夫	尾張大國霊神社宮司
理事	林 和伸	善光寺住職
理事	川合 正剛	稲沢ロータリークラブ会長
理事	大崎 康正	稲沢ライオンズクラブ会長
理事	大屋 福太	稲沢緑ライオンズクラブ会長
理事	池戸 賢治	(一社)稲沢青年会議所理事長
理事	福島 俊治	稲沢CATV(株)代表取締役
理事	山内 晴雄	稲沢市文化協会会長
理事	表 ひろみ	稲沢市ふるさとガイドの会会長
理事	川瀬 観	祖父江のホタルを守る会理事長
理事	浅野 博	観光ボランティア代表
理事	横井 邦定	尾張七福神霊場会事務局長
理事	本内 哲章	祖父江菓子組合代表
理事	酒井 鈴世	稲沢市植木生産振興会会長
理事	加藤 久昌	稲沢市商店街連合会会長
理事	小池 邦将	祖父江青年飲食部会会長
理事	小澤 康彦	稲沢菓子組合組合長
理事	高木 央	和陽館代表
理事	山田 武雄	(株)稲沢旅行社代表取締役
監事	武内 晴代	稲沢市経済環境部長
		稲沢商工会議所専務理事
		祖父江町商工会事務局長
		平和町商工会事務局長
		愛知西農業協同組合生活部部長
		(株)三菱UFJ銀行稲沢支店長

(令和7年5月24日現在)

令和7年度稲沢市シティアテンダントが決定しました。

シティアテンダントの任期は、1年間(令和7年4月1日～令和8年3月31日)で、この期間中に稲沢市及び稲沢市観光協会が行う各種行事やイベントに積極的に参加するとともに、市の顔として、市内外に稲沢市の観光・特産品PRの推進役として活動します。

活動状況は、稲沢市観光協会YouTubeチャンネル、Instagram・X公式アカウントからご覧いただけます。



岩田那佑さん



坂井愛さん



浅田彩名さん



公式 X
@inazawa_pr



公式 Instagram
@inazawa_pr



公式 YouTube
@稲沢市観光協会-c5d

ウルドタウン稲沢DAY開催

2月1日(土)・2日(日)の2日間にわたり豊田合成記念体育館エントリオにおいて、ウルドタウン稲沢DAYが開催されました。テイクアウトの稲沢カレー((株)オリエンタルを含む3店舗)と、キッチンカーによる3店舗が稲沢カレーを販売しました。また、市内の観光PRや、いなっピーグッズの販売を行いました。



第19回 いなざわ梅まつりを開催

3月1日(土)・2日(日)の2日間にわたり愛知県植木センターにおいて、第19回いなざわ梅まつりを開催いたしました。行事内容については、特産品販売、飲食や抹茶コーナー、ステージイベント、盆梅や吊るし雛展、消防はしご車体験等を実施しました。

稲沢市は、古くから植木、苗木の日本4大生産地の一つとして全国的に知られており、その研究・研修機関として、愛知県植木センターが開設されています。園内には、95科558種、約24,000本の樹木等が植えられています。

とりわけ、梅品種園には104種、約200本の梅の木が植えられており、毎年いなざわ梅まつりは、県植木センターの協力を得て、多くの皆様に梅の花、香りを満喫していただくため、開催しています。

今回、「写真コンテスト」には、52点、「俳句大会」には、80句の応募がありました。



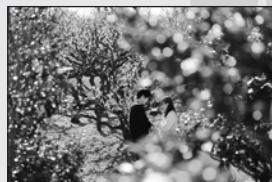
…第19回いなざわ梅まつり 写真コンテスト及び俳句大会の入賞者は次の皆さんです。…

(入賞されました作品は、市役所市民ホールにおいて5月12日から21日まで展示しました。)

「写真コンテスト」入賞者

応募数 21人、52点

写真コンテスト 入賞者



◆最優秀賞(稲沢市長賞)◆

「笑顔咲く」
菱田 貴子
【愛西市】

	受賞名	画題	氏名	住所
1	最優秀賞 (稲沢市長賞)	笑顔咲く	菱田 貴子	愛西市
2	優秀賞 (稲沢市議会議長賞)	三位一体の美	伊藤 博光	三重県四日市市
3	優秀賞 (稲沢市教育委員会賞)	蜜を求めて	吉田 美良	稲沢市
4	優秀賞 (稲沢商工会議所名誉会頭賞)	散策	名倉 啓人	静岡県浜松市
5	優秀賞 (稲沢商工会議所会頭賞)	春を彩る枝垂れ梅	増田 眞次	清須市
6	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	春の陽気に誘われて	土井 章義	知多市
7	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	マジック キャンパス	後藤 和彦	あま市
8	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	楽しい梅まつり	小沢 成樹	岐阜県岐阜市
9	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	紅梅香る木々	館 喜夫	三重県四日市市
10	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	早春	成田 光子	名古屋市

「俳句大会」入賞者

応募数 42人、80句

俳句大会 入賞者

	受賞名	作品	氏名	住所
1	最優秀賞 (稲沢市長賞)	紅梅や 見上げる子らの 輝く目	成田 光子	名古屋市
2	優秀賞 (稲沢市議会議長賞)	今年また 訪ひし 幸 梅 祭り	菊本 敦子	稲沢市
3	優秀賞 (稲沢市教育委員会賞)	紅梅を 一枝折りて 母の寝間	近藤 郁子	岩倉市
4	優秀賞 (稲沢商工会議所名誉会頭賞)	車椅子 ふれてゆくなり しだれ梅	大野 桂子	稲沢市
5	優秀賞 (稲沢商工会議所会頭賞)	梅まつり 世のあらそいを 忘れけり	大熊 信吾	稲沢市
6	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	杖二つ 霞の 梅 誘ひをり	小島 幸男	稲沢市
7	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	観梅や 老父母歩調の 若かりし	松永 彩子	稲沢市
8	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	梅の香に 呼び止められし 背の道	橋本 紘治	稲沢市
9	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	幾年の 丹精糧に 梅の 重	木村 光一	一宮市
10	入選 (稲沢市観光協会会長賞)	梅ふふむ 希望めざして いざ行かん	坂東 英子	岡崎市

「稲沢で当地グルメ開発事業」

「華麗(カレー)なるまち稲沢!」デジタルスタンプラリー開催中 実施期間:2025年5月1日～7月31日

稲沢市内の飲食店を巡って「稲沢で当地カレー」を楽しむデジタルスタンプラリーを実施しています。対象店舗(29店舗)でご当地カレーを味わい、お店でQRコードをスマホで読み込むだけでスタンプがたまります。スタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な賞品が当たります。さらに、各店舗でスタンプを獲得すると「デジタルくじ」にチャレンジでき、その場で当たる特典もご用意しています。あわせてInstagram投稿キャンペーンも開催中。指定のハッシュタグを付けて投稿いただくと、こちらも抽選で賞品が当たります。市内のカレー巡りを楽しみながら、ぜひご参加ください。



稲沢カレーフェスティバル2025 出店者募集!



「稲沢カレーフェスティバル2025」を、昨年に引き続き下記のとおり開催します。カレー料理でイベントを盛り上げていただける、情熱ある事業者の皆さまの出店を募集します。

【開催概要】

- 1.開催日時:2025年11月2日(日)10時～15時
- 2.開催場所:稲沢市役所駐車場敷地内
- 3.募集店舗数:25店舗程度

※昨年出店し、ご当地カレーを継続提供中の事業者を優先し、応募多数の場合は抽選となります。

【出店募集期間】

2025年6月12日(木)～7月24日(木)

【主な参加条件】

- 1.稲沢市内に飲食店舗または販売拠点が有、カレーフェスティバルに出店可能な事業者
- 2.提供するカレー料理が「稲沢カレーの3つのルール」を満たしていること
 - ①カレーを使った料理であること
 - ②「稲沢らしさ」を表現していること
 - ③お店の個性やこだわりがあること
- 3.カレーフェス終了後も、継続してお店でカレー料理を提供する意思のある事業者

※その他詳細な参加条件や応募方法は、稲沢市観光協会HPをご覧ください。

【問合せ先】 稲沢市観光協会 (0587-22-1414)



愛・地球博20祭「集まれ!あいちの魅力博。」への出展

5月10日(土)、11日(日)の2日間、愛・地球博記念公園 大芝生広場で開催された「集まれ!あいちの魅力博。」に、稲沢市とともに出展しました。会場では、稲沢市のPRをはじめ、(株)オリエンタル、(株)明治、内藤醸造(株)、(株)きくらげファーム稲沢など市内企業による特産品販売を実施。また、キッチンカー「おかえりキッチン」、「ももたろう」によるご当地グルメ「稲沢カレー」も販売し、多くの来場者に稲沢の魅力をアピールしました。



「いなざわ観光まちづくりラボ」の取組について

1 第10回ぶらりまち歩き ●実施日／令和7年2月5日(水) ●参加者:15名

尾張大國霊神社に集合し、国府宮参道、楼門、拝殿、本殿を見学。その後、尾張国衙址や平安時代の女流歌人・赤染衛門の歌碑公園を散策しました。昼食は「稲ふじ」でとり、最後に明治時代に小学校として利用されていた中高記念館を見学しました。



2 「四季の詩」第24回ワンコインチャリティーバザー開催 ●実施日／令和7年3月12日(水)

地域の人々の交流の場を提供することを目的に、「四季の詩」が中心となり、4年前から開催しているチャリティーバザーです。会場には手作り小物や地元野菜など多くの品が出品され、手品やお琴の演奏、合唱などの催しも行われて大いに盛り上がりました。売上の一部は社会福祉協議会に寄付されました。



3 美濃路稲葉宿「象さん行列」を実施 ●実施日／令和7年5月14日(水)

美濃路の歴史と文化を未来につなげる活動の一環として、美濃路稲葉宿元気プロジェクトのメンバーが地元有志と連携し、「象さん行列」を企画しました。江戸時代、八代將軍徳川吉宗に献上された象が美濃路稲葉宿を通った史実にちなみ、梅檀保育園の園児たちが象のモニュメント「いなゾウ」とともに、「いなゾウわっしょい!」の掛け声で、園から本陣跡ひろばまで約600mを元気に行進しました。



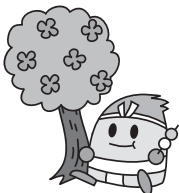
4 美濃路稲葉宿元気マルシェ(雨天のため中止) ●実施日／令和7年5月17日(土)

実施予定日:令和7年5月17日(土)※当日は雨天のため中止となりました。次回は令和7年11月15日(土)に開催を予定しています。

各種イベントに参加し
観光PRといなっピーグッズの販売を行い
いずれの会場においても好評でした。

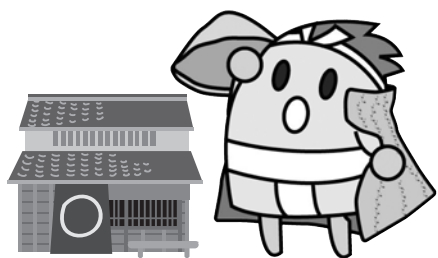
◆第31回へいわさくらまつり
メインイベント開催日／令和7年4月5日(土)
場所／平和町商工会駐車場及び
稲沢市立平和町農村環境改善センター
内容／ステージイベント、スタンプラリーなど

平和町商工会駐車場と平和町農村環境改善センターを中心に開催された第31回へいわさくらまつりに出店し、いなっピーグッズ等の販売や観光パンフレットで市内の観光PRを行いました。



美濃路稲葉宿
本陣跡ひろば活用に
向けて

観光ボランティアガイドの皆さんのご協力をいただき、美濃路稲葉宿本陣跡ひろばで週2回、祝日を除く火・金曜日(10時～15時)に、来訪者に対するおもてなしや美濃路稲葉宿の情報発信など実施し、稲沢市の観光PRを実施しています。



マスコットキャラクター「いなッピー」グッズ販売中！

新発売



INAPPY

いなッピー
のぶなが

アクリルキーチェーン

オーロラ加工アクリル使用

価格
(1個)

■サイズ：H50mm
400円(税込み)

稲沢市
信長生誕の地
勝幡城



©稲沢市いなッピー

観光協会では、稲沢市マスコットキャラクター「いなッピー」のグッズを販売しています。

9種類のピンバッジを始め、ぬいぐるみ(2種類)、タオル(2種類)、キーホルダー、携帯ストラップ、ネックストラップ(2種類)、エコバッグ(2種類)、シャープペン(4種類)、マグネットクリップ(7種類)、ミニハンカチ(3種類)、フード付バスタオル、リール付バスター、ふせん、多機能ボールペン(シャープ付)、ニット帽子、缶バッジ(のぶなが)、スマートフォンケース(マルチタイプ)、折りたたみ傘(2種類)、マスクケース、缶バッジ(ウルドくんコラボ)、バスタオル、ハンディファン(2種類)、巾着袋(2種類)、マフラータオル(ウルドくんコラボ)、刺繍缶バッジ(4種類)、華麗なるまち稲沢(缶バッジ&コースター)、刺繍ワッペン、ウルドくんコラボTシャツ・ポロシャツ、のぶながアクリルキーチェーンの31品目を販売しています。

ぜひ、愛らしいマスコットとして、職場や学校、イベントでの記念品、プレゼントなどにご利用ください。

販売場所

- 稲沢市観光協会 ●稲沢市役所1階食堂(宝竹)
- 稲沢市民会館レストラン(宝竹)
- アピタ(稲沢店) ●ヨシツヤ(新稲沢店、平和店)
- Yショップ(稲沢駅前エントリオ店)
- サロンド太陽 ●ZENT(稲沢店)

※フード付バスタオル、リール付バスター、華麗なるまち稲沢(缶バッジ&コースター)、ウルドくんコラボTシャツ・ポロシャツは、稲沢市観光協会でのみの販売となります。

※一部の販売店(稲沢市観光協会を除く)では、お取り扱いがない商品もあります。

職員の異動

令和7年4月1日付けで事務局職員の異動があり、次の体制で頑張りますので、よろしくお願いします。

観光協会事務局

事務局長 水谷 豊	事務局次長 川村 英二
観光コーディネーター	事務局主幹 岩橋 洋宗
兼事務局次長 酒井 仁志	事務局主任 石井 好美



左から水谷、酒井、川村、岩橋、石井

※古川 正美(前事務局長)は(令和7年3月31日付)退職

観光ボランティアガイドによるガイド申込受付中！

観光ボランティアガイドが稲沢市の名所・史跡・社寺を無料でご案内します。

利用申込書に、必要事項をご記入の上、ガイド日の2週間前までに郵送、FAXまたはメールで稲沢市観光協会までお申し込みください。

また、稲沢市観光協会では、観光ボランティアガイドを募集しています。市外からのお客様や市民の方々に稲沢市の魅力を伝えてみませんか？活動することで、新たな発見や出会いがあるかもしれません。

観光振興に興味があり、観光案内をしていただいたり、各種イベント等で活動していただける方(20歳以上)のご応募をお待ちしております。

ご希望の方は、稲沢市観光協会(0587-22-1414)までご連絡ください。



稲沢市観光協会会員を募集しています。

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稲沢市観光協会も設立して20年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでおります。稲沢市が掲げる観光まちづくりは、観光資源の魅力を見つけて知ってもらいながら、人との出会い、ふれあい、交流を生み出す活動を通じて、まちの賑わいと地域の活性化を図るものです。

来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。

観光協会の組織、体制の強化と稲沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため、会員募集をいたしております。お知り合いの方など会員への勧誘をお願いします。